水道局の職工

告示に憤慨して

同盟罷業の意氣込み——けふ就業するか何うか

新高島町水道工場の給水部職工夫等三百名中多數を占める給水部職工は同盟罷業に依つて昨日午後待遇上の要求を掲げて斷行せんと五日付を以て局に提出したが、同局は從來水道工場職工の一團四十餘名は午前七時より午後五時迄で五時以後の夜業は日給の一部を支給して來たが前主任小林米喜氏去る五月退職後林敬主任は鬼角職工冷遇の噂あり矢先突然三日に從來時間外の勤務者は代表者を以て窟直へ工事の報告を爲さしめたが以後は一切全員の職工以下人夫まで顔を揃へて報告すべし不揃ひのものは時間外勤務を認めず

との告示をしたので職工等は憤慨して安日給で働いて遠い場所の工事まで全部顔を揃へて報告せよといふなら報告に往く時間も歩を附けて貰ひたいとの要求を提出したもので配水と修繕職工は五日は就業して將たが同情罷業に出づる形勢である

怠業職工の新要求

三田土ゴムの爭議

三田土ゴムの怠業職工は六日午前七時工場にて代表者の選定を行つて左記の二ケ條を會社の重役に提出したところ七日重役會議を開き何分の挨拶をすると回答したので代表者は引取つたが會社の回答如何に依つては職場の行動に出でやうとの氣勢がある

一號　勤續者一ケ年毎に給料廿日分を給與する事

乙號　六万圓の積立金を勤續年數に從て職工に分配する事

元結工場の職工騒ぐ

解雇が元で

府下荏原郡平塚村字戸越千歳元結製造工場の職工百餘名に對し同工場主は去る九月十日から傭用の爲め勞力を省く爲め職工を一人五錢に値下したので職工連は憤慨し爾來紛擾中であつたが最近職工側の強硬な態度に遂に工場主は職工十一名に對し千五百圓の解雇手當を與へ解雇したが不穏の形勢があるので品川署及千駄ケ谷署で目下警戒中

勞働界

大島製鋼爭議は會社側から

大島製鋼爭議に關して會社側の意嚮を聞くに、大川社長が昨日下の關に着いたといふ電報があつたが社長が帰京の上六万圓の積立金を勤續年數に從て職工に分配する事

重役會議があるが單に爭議團からは何等交渉はない、今就業中の職工は有給で復社を申出る者も少なくない、尤も職員として砲兵工廠の出張者を雇入れたと或新聞に出てゐるが事實無根だと多くを語らず此爭議に關して或方面より探聞する所に據

大島製鋼爭議は人權蹂躙の慣習團の慣起

十圓ノ丸嘉▲螺鈿七寶入太刀（千二百三十八圓）野末大勝

大島製鋼所の勞働爭議に關し當時警視廳の執つた態度は人權蹂躙及不法拘引の點あるものと認め自由法曹團の吉田三郎、江東由郎、和光十數名は七日午後內務省及警視廳を訪問し內相及警視總監を詰問する事に決した

人權蹂躙の有無を調査すべく

自由法曹團の動

◇……大島製鋼爭議問題

去る六月廿日から軍縮や行政整理の大鉈で一時に淘汰された陸軍軍縮の多數の文武官連中が待ちに待つてゐた退職特別賜金や手當（本官以外）の支給額が數々發表されたが賞ふ方に取つては矢張り開けて口惜しや玉手箱の感が強いやうだ、大體で八ケ月分

▽貧乏少尉

と云はれてゐる少尉級で三倍の二十四ケ月分だから、場合は大體好いが金額は大體でも六七千圓、佐官級で三四千圓、將官級では二三千圓だ、少いと云へば少いが一寸した資本に成らないこともない、文官の方は月給の半分を勤續年數に掛けたものと云ふのだが大體似たり寄つたりのもの、屬員は月給の十分の四、雇員が十分三を何れも

▽勤續年數

だけ支給されると云ふのだから何の魂のと云つた所で此の年の瀬を控て一時に

開けて口惜しい玉手箱の退職手當

泣くに泣かれぬ歩合競べ

まつた金が懐中へ轉入つて見れば憲兵隊にならざるを得まい、殊に憲當り入用な四ケ月分位は現ナマで支給されるお上の拵へた方針らしい、一體文武兩職を通じて淘汰される總人員は感給年限に達した者が九パーセント、でない者が八パーセント位だとのことだから政府の支給額は僅に手の屆く

▽何千万圓

と云ふものだから、それがボツ〳〵世間に流れ込むのだから此の事は案外景氣を持ち直すかも知れないと花柳界ではたりでは早くも鼠鳴きをしてゐるところが文細くない實業家や高利貸などは世間れない退職者を喰物にする目的で早くも網を張り込み「投資するなら重役にする」とか「低利で金融する」とかの

▽好餌を掲

げ給めたやからもちよい〳〵現れて來たやうだ「士族の酬恩」の譽りを再び繰返さぬ樣に退職成金諸君は今から御注意が大切さ